

2014.

8.23 土

13:30 開演
(12:30 開場)

ゴジラを支えたデザイナー
「特撮美術監督 井上泰幸展」関連イベント

三池敏夫 特撮美術監督 井上泰幸氏を語る！ ／ 「空の大怪獣ラドン」 上映会

古賀市出身であり、ゴジラシリーズなど特撮美術監督の井上泰幸氏の企画展関連イベントとして、井上泰幸氏をよく知る特撮美術監督三池敏夫氏をお招きし井上泰幸氏の人となりや功績、特撮美術について語って頂きます。また、井上泰幸氏の手がけた作品の中のひとつで、地元福岡を舞台にした映画「空の大怪獣ラドン」の上映も行います。三池監督のトークを聞き、特撮映画の新たな楽しみ方を発見してみませんか。

1961 年生まれ。熊本県出身の美術監督。井上泰幸、大澤哲三の下で特撮美術の腕を磨き、平成ガメラ3部作、ウルトラマンシリーズ、ゴジラシリーズ、「男たちの大和 / YAMATO」、「巨神兵東京に現わる」など、数々の作品のミニチュア美術を担当。



特撮美術監督
三池敏夫

2014. **8.23 土** 13:30 開演
(12:30 開場)

前売り ¥1,000

当日 ¥1,200 (中学生以下半額)

チケット販売 チケットぴあ Pコード 553-245
古賀市観光案内所 (古賀駅内) ☎092-943-1515

各種お問合せ 古賀市役所経営企画課 ☎092-942-1346

主催：特撮美術監督井上泰幸事業実行委員会
後援：古賀市・古賀市教育委員会

リーパスプラザ大ホール
(古賀市中央公民館)



福岡県古賀市中央2丁目
13-1リーパスプラザ大ホール

- JR 古賀駅東口から徒歩約 6 分
- 九州自動車道古賀 IC から車で約 5 分
駐車場有り

三池敏夫特撮美術監督 井上泰幸氏を語る！ ／「空の大怪獣ラドン」上映会

今年でゴジラ60周年を迎え、その技術力に再び注目が集まり「円谷英二監督を支えた特撮美術監督」として世界から再評価された、故・井上泰幸氏。2012年に亡くなりましたが、ご遺族から遺品が古賀市に寄贈され、2014年7月18日から8月31日にかけて、企画展『ゴジラを支えたデザイナー・特撮美術監督井上泰幸展』が古賀市歴史資料館において開催されています。同氏の功績を広く・深く市民に伝え、創造の世界の素晴らしさと、改めて郷土をみつめる機会にしたいという関係者の思いから、人となり功績を知るゲストをお招きしてのトークショーと、井上泰幸さんが手がけた作品を鑑賞する機会を設けます。みなさまお誘いあわせの上、ご参加ください。

○日時 平成26年 **8月23日** (土)
開場 12:30
開始 13:30
終了 16:30 (予定)

○プログラム

- ・開会
- ・子どもワークショップ制作作品上映
- ・井上泰幸氏メモリアル映像の上映
- ・三池敏夫監督トークショー
- ・『空の大怪獣ラドン』上映会
- ・閉会

※プログラムの時間は前後することがあります。
※販売書籍を購入または持参された方向けに
三池敏夫監督によるサイン会を閉会後に行います。

○ナビゲーター：石田 ^{いしだ たつや} 達也

特定非営利活動法人 宮崎文化本舗 代表理事
みやざきアートセンター指定管理者
宮崎映画祭の事務局代行、その他数多くのまちづくりに
関連した事業を手がけている。

○司会：橘 ^{たちばな ちひろ} 千尋

福岡県古賀市舞の里出身。現在東京を中心に声優・
ナレーターとして活躍中。

●販売書籍のご案内●

「特撮映画美術監督井上泰幸」

出版社：キネマ旬報社 価格：3,888円（税込）

「館長庵野秀明 特撮博物館

ミニチュア で見える昭和平成の技」図録

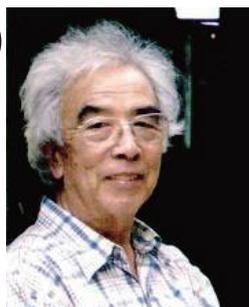
発行：日本テレビ放送網株式会社 価格：2,776円（税込）

主催：特撮美術監督井上泰幸事業実行委員会

〔構成団体：古賀市、古賀市教育委員会、特定非営利活動法人 FUKUOKA デザインリーグ、
トビオデザイン室、古賀すたいる、古賀ふるさと見分けの会、StudioQ ほか有志〕

後援：古賀市、古賀市教育委員会

協力：古賀市文化のまちづくりの会、古賀市市民劇団 DAICOON、こが・新宮翼の会、
九州大学石井研究室、Ustom、Rec-lab、照明屋、Qmns



いのうえ やすゆき 井上泰幸

1922年生まれ。福岡県古賀市出身。終戦後家具作りを学んだ後上京、
日本大学美術科へ入学。

在学中映画の撮影所に入り浸り、
ミニチュア作りのアルバイトをしていた
ところ、腕を見込まれ東宝に入社。

「ゴジラ」「モスラ」など多くの作品に美術助手として関わ
った後、「ゴジラ対ヘドラ」「日本沈没」など美術監督と
して腕を発揮。数多くの作品に携わる。井上氏は「いか
に本物を見せるか」ということに強いこだわりを持ち、高い
技術力で怪獣のデザインから、ミニチュア製作、レイアウト
まで特撮のすべてを手がけた。

「空の大怪獣ラドン」(1956)

あらすじ

九州の阿蘇山にある炭坑で、巨大なヤゴ・メガスロンの
幼虫による奇怪な事件が発生。事件を調査する河村
繁は、その怪物をものぐ巨大な怪鳥の姿を目撃する。
その怪鳥、ラドンこそ各地で相次ぐ災害の元凶だった。

音速をも超える飛行速度はソニックブームを起こし、
街は瞬間に壊滅していく。自衛隊が火力でラドンを
追詰めたかと思われたが、その時、もう一体のラドンが
現れ、

1956年公開。東宝制作の怪獣映画。福岡市天神
地区が火の海になるシーンや、岩田屋が破壊された事
でも話題となった。

井上氏の手がけた作品の中でも、ミニチュアの精巧さ
で特に評価の高い作品でもある。企画展でも撮影風景
や、当時の福岡市のジオラマ写真など展示。

●特撮美術監督 井上泰幸展 Web サイト●

<http://kogastyle.sakura.ne.jp/inoueyasuyuki/>